







防災対策 ～水への備え～

■津波避難ビルの追加指定（9月1日）

59施設追加（学校・行政庁舎を中心に）
合計78施設 約172,200人が避難可能

自治会・町内会
の皆さま 地域独自の
津波避難ビル79施設

追加施設（例）
場 所：市役所（本館）
収容人数：1,830人※
※1m/1人 収容可能として算出

市役所本庁舎

防災対策 ～水への備え～

■避難所運営マニュアルの作成
基本マニュアルを作成（H24年度中）

■津波ハザードマップの整備
沿岸部・大河川部を公開（H24年度末）

■浸水ハザードマップの整備
中央区（H24公開済）
東区（H25年度内）
西区（H25年度作成）

浸水ハザードマップ
中央区版

防災対策 ～緊急告知FMラジオ～

エフエム新潟と協定を締結し、市内全域をカバー

- 国の警報システム『**ジェイアラート**』と直結、**全国初の試み**
- 自動的に起動し、**停電時でも作動するラジオ端末『緊急告知FMラジオ』**を全区に拡大
- 来訪者でも簡単に防災情報を受信**

防災対策 ～災害時要援護者支援～

福祉避難所の指定（9月1日）

- 各区に**1箇所施設を指定（老人デイサービスセンター）**
- 複数開設の必要に備え**50施設と協定を締結**
（特別養護老人ホーム・障がい者入所施設 10月1日付）



暴風被害支援 ～緊急支援～

- 4月3～4日に**統計開始以来最大級の暴風が発生**

最大瞬間風速

新潟	33.6(m/s)	新津	31.9(m/s)
松浜	34.5(m/s)	巻	37.9(m/s)



新潟市の豊かな農業の維持発展のため

- 4月の暴風被害農家に対する**被災施設復旧支援** など
- 国や県とともに**約8,140万円の支援**



除雪対策 ～生活道路の確保～

車道除雪路線の再検討

市内・区内の**除雪格差の軽減**

幅員5m以上 総距離4,754.1km
(前年比21.7km延長)



通学路・歩道の確保

- 除雪**順次路線化**
(448.3km 前年比41.4km増)
- **コミュニティ除雪協力**の呼びかけ
(計画距離82.8km 前年比48.8km増)
- **歩道除雪機**を貸与 (55台を新規購入)



防犯灯LED化 ～環境配慮型へ～

地域とともに省エネ・環境保全に取り組む

- **環境配慮型防犯灯(LED灯)**の設置を促進
- 設置費用の**2/3**を補助 (H23～)
- 電気料は**蛍光灯の約1/2**

設置負担額(例)

LED防犯灯 34,000円
自治会負担額 **12,000円**

※補助後の自治会負担額は
蛍光灯と同程度



被災地の復興支援 ～災害廃棄物の受入れ～

住民説明会の状況について

期 間：7月26日～9月9日
開催回数：49回 (全市民対象説明会9/2開催含む)
参加者数：延べ1,195人

試験焼却の実施

- 亀田清掃センター：11月27日 一般廃棄物と混ぜて
- 新田清掃センター：11月29日 24時間焼却を実施

安全の検証

- 排ガスのセシウム濃度の確認：基準値以下
- 焼却灰のセシウム濃度の確認：100Bq/kg以下
- 施設周辺環境への影響の確認：
セシウム濃度や空間線量を**試験焼却前後で比較**

被災地の復興支援 ～災害廃棄物の受入れ～

三条市・柏崎市の試験焼却状況について

試験焼却期間：三条市 10月11日～10月13日
 柏崎市 10月11日～10月12日

試験焼却後の検査結果について ※()内は焼却前の数値

飛灰(固化灰)：三条市 24.4 Bq/kg (12～84Bq/kg)
 柏崎市 33.4 Bq/kg (20～64Bq/kg)

■両市とも試験焼却前と同程度の数値
 ■基準値の100Bq/kg以下であることを確認

施設周辺空間線量：三条市 0.04～0.09 μSv/h
 柏崎市 0.04～0.08 μSv/h

■両市とも試験焼却前と同程度の数値
 ※県内における空間線量率の通常値は0.016～0.16 μSv/h

地域教育コーディネーター ～地域と学校の協働～

配置状況 (9月1日現在)

- 158校に配置 (全市171校、配置率92%)
- 248人を配置 (1校あたり1.57人)
- H26年度までに全校配置 (予定)




亀田小学校・特別支援学級
絵本の読み聞かせの様子



入舟小学校
クラブ活動支援の様子

子どもたちを守る ～いじめへの取り組み～

■いじめを認知する
 いじめはどこでも起こり得るため
 見逃さず早期発見に努める

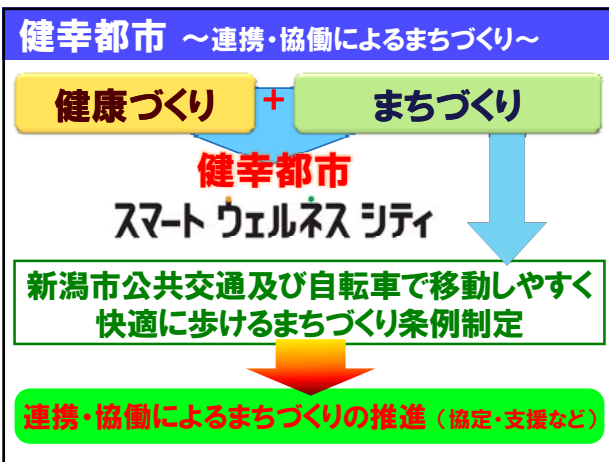


学校イメージ

■いじめへ取り組む
 連携を強める
 (学校・保護者・教育委員会・[警察])
 教育現場の意識改革 (情報共有)

早期解決を
 目指す








BRT ～新たな交通システム～

- バスの利用者**
20年間で約3分の1に減少
- バスの運行便数**
10年間で約18%減少

利用者の減少 → サービスの維持が困難 → 値上げなどサービスの低下 路線の減便・廃止 → 繰り返す悪循環

公共交通の再構築

- 料金システムの見直し
- バス路線の抜本的再編
- 快適な乗継環境の整備
- まちなかにBRTの導入

イメージ 

市全体の持続可能な公共交通体系の構築へ


雇用対策 ～ワンストップサービス～

■**就労支援・生活支援ワンストップサービスを東区で実施** (H25年1月)

従来の窓口

- ハローワークは国
- 職業訓練は国・県
- 生活支援は市

一体的な実施

 東区役所

住民に身近な場所で、**ワンストップ**で相談
一人ひとりの状況に応じた**きめ細やかなサービス**

子育て支援 ～さまざまな支援～

- 私立保育園建設費補助**
H24年度 8施設 定員 計510名
H25年度 5施設 定員 計200名(予定)
- 病児保育**
H25年度 6施設 → 7施設(予定)
- 地域子育て支援センター**
H25年度 40箇所 → 41箇所(予定)
- ひとり親家庭等在宅就業支援事業拡充** (3,300万円補正)



 かめっこ広場(江南区役所併設)

子育て環境 ～食育・花育センター～

コンセプト 「体験」「市民協働」「こども」
 「食と花」を一体的に学び心と体の健康づくりを市民運動へと展開していく拠点

年間来場者数 約21万人

開館一周年記念イベントを開催（10月20・21日）

H26年春(予定)
 隣接地に食と花の交流センター（公設民営）を開設



食育・花育センター

子育て環境 ～食育・花育センター～

食育

- 料理教室
- 食育体験講座

農業体験

- 農業体験講座
- 農業体験観光ツアー

花育

- 花育等講座
- 展示会開催

■団体系体験プログラム

■園芸相談（年間7,217件）

一体的な体験

子育て環境 ～体験する・動物とふれあう～

H25年5月オープン（予定）

こども創造センター

- 「創る」「遊ぶ」「憩う」体験型施設
- 子どもたちがもっている「自ら生きる力」・「共に生きる力」を育む

動物ふれあいセンター

- 10月よりプレオープン
- 動物とのふれあいを通して人と動物との関わりを学ぶ



イメージ



アルパカ（子：雪丸 母：アマニ）

住民自治 ～コミュニティ活動の促進～

■コミュニティの自治意識を盛り上げ活動を促進するため、高額備品の整備費用の一部を補助する
(補助率 1/2 最大100万円)

予算 1,200万円 (700万補正)

対象設備

- 地域のお祭り用具
- 運動会用具
- 自治会活動の備品 など



防炎倉庫



地域のお祭りの太鼓やはっぴ

田園・環境・文化をいかしたまちづくり



新潟ニューフードバレー形成に向けて

アグリパーク・(仮称)農業研究センター 南区東笠巻新田

全国初の本格的な教育ファーム
本市の農業に子どもたちが誇りを持つ

(仮称)農業研究センター (H25.6月)

調整池 (太陽光パネル設置)

(仮称)農業研究センター

■農業の研究・支援の拠点施設

アグリパーク (H26.春予定)

■子どもから大人まで農業を学べる体験教育の場

■農業起業家への技術支援

食品加工支援センター

アグリパーク

農場(体験ほ場)

新潟ニューフードバレー形成に向けて

食と花の世界フォーラム

FOOD MESSÉ in NIIGATA
フードメッセ in 新潟

- 第2回食の新潟国際賞
- 第6回食の国際シンポジウム
- 第4回食の国際見本市
- 第2回花のいがた商談会

フードメッセ参加状況
 会期 10月16～18日
 出展者 191社・団体
 来場者 7,209名

食文化による
国内外都市との交流

食文化創造都市
国際シンポジウムを開催
(10月16日)



がんばる農家支援事業

意欲ある**農業者**への**支援**をより**一層拡充**する


支援事業費補助金

- 支援要望が当初の見込みを上回る

支援対象経費

- 規模拡大
- 農産物の付加価値向上
- 経営の複合化

予算
 3億9,300万円
 (9,300万円補正)



再生可能エネルギーの推進

■**エコ住宅・エコリフォーム促進事業**

- ・エネルギーの**安定供給**と**温室効果ガスの削減**
- ・市民一人ひとりの**省エネ・環境保全意識の醸成**

太陽エネルギー設備


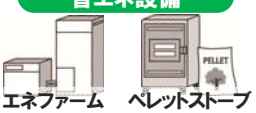
太陽光発電システム
 太陽熱利用システム

省エネ設備

エネファーム ペレットストーブ

事業効果 (受付終了時点)

- 年間の電力創出量 約4,110MWh/年
 (一般家庭約1,200世帯分の電力使用量に相当)
- 年間のCO2削減量 約2,080t-CO2/年
 (一般家庭約270世帯分のCO2排出量に相当)

マンガ・アニメのまちにいがた

がたみえす Vol.3
にいがた アニメ・マンガ フェスティバル

■11月10日・11日開催 前年度**3万5,000人**が来場

「マンガの家」(来年2月開館)
古町通6番町

**情報発信拠点
観光交流拠点**

万代シティBP2 1階

「マンガ・アニメ情報館」(来年5月開館)

国際文化交流の促進

ラ・フォル・ジュルネの開催
など多角的な文化交流

民間交流

にいがた総おどりにナント市
チーム初参加(9月)

ラ・フォル・ジュルネ新潟2012

ナント市で実施したマンガ講座

ナント市チーム
写真提供:新潟総踊り
実行委員会事務局

海外の日本フェアなどでマンガ講座の
ワークショップを開催(日本アニメ・マンガ専門学校様)

**新潟にふさわしい
大都市制度を**



